

赤バケツ



第 35 号

編集発行：大津市女性防火クラブ連合会
大津市御陵町3番1号（消防局予防課内）
責任者：徳永 恵美子
印刷所：社会福祉法人いしづみ会

活動の活性化に向けて

大津市女性防火クラブ連合会
会長 徳永 恵美子



比叡おろしの
冷たい風も日増
しに緩み、春の
気配が感じられ
る季節となりま
した。

女性防火クラブの皆様にお
かれましても、日頃は家庭防火、
地域防火にご尽力いただき、
誠にありがとうございます。

昨年は1月1日、石川県能
登半島における最大震度「7」
という大規模な地震が発生し
たことはご存知の事と思いま
す。この地震は「令和6年度
能登半島地震」と命名され、

輪島、羽咋郡志賀町では多大
な被害を受けておられ、更には
地震の爪痕が残るなか、9月
には大雨による災害にも見舞
われましたが、頑張って皆さん
で乗り越えていただきたいと
願っております。



女性防火クラブの皆様にお
かれましても、日頃は家庭防火、
地域防火にご尽力いただき、
誠にありがとうございます。
昨年は1月1日、石川県能
登半島における最大震度「7」
という大規模な地震が発生し
たことはご存知の事と思いま
す。この地震は「令和6年度
能登半島地震」と命名され、

協力をよろしくお願いいたし
ます。

さて、私達が住んでおりま
す大津市におきましては、琵
琶湖西岸断層をはじめ、花折
断層が点在しています。油断
は禁物です。自然災害はいつ
起きるかわかりません。「自
分たちの地域は自分たちで守
る」という信念と連帯意識の
下に火災や災害に強い安心、
安全なまちづくりのため、よ
り多くの方々に防火、防災の
重要性を認識していただき、
女性防火クラブの活動に積極
的にご参加していただきたい
と願っております。



大津市総合防災訓練

北ブロック木戸女性消防隊

令和6年11月10日(日)小野小学校で実施されました。防火広報啓発コーナーの担当で住宅用火災警報器と地震ブレーカーの事を来場者に声かけしました。警報器の作動確認等が困難な方は近くの消防署に相談されるのが良いと消防局の方に教えていただきました。

大規模な訓練の中、多くの団体間の連携と地域住民同志の繋がりも大切だと強く感じました。



全体研修会

令和6年7月6日(土) 大津市役所
東ブロック大江夕照女性消防隊



今回行われた全体研修会では36名が参加し、①能登半島における避難所運営、②段ボールベットの作成や搬送法について学びました。

①避難所運営には「避難所担当員（市職員）」「施設管理者」「避難者のリーダー」の3者の連携が特に重要であると教わりました。②僅かな時間で想像以上の強度のベットが完成しました。また、毛布を使って負傷者の搬送方法を学びました。質疑応答の時間もあり、より理解を深めることができました。今回得た情報や知識は地域の人々にも伝達していく必要があると感じました。

頑張ってます! 女性防火クラブ活動

永年の女性防火クラブ活動に対し、表彰を受けられたクラブ員を紹介します。

第76回日本消防協会定例表彰
優良女性消防隊員表彰

個人

石山寺辺女性自衛消防隊
森山 愛路さん



団体

坂本8区女性消防隊の
みなさま



令和7年大津市消防出初式
大津市女性防火クラブ連合会 優良章表彰

石山寺辺女性自衛消防隊 木村 多佳子さん
石山寺辺女性自衛消防隊 村田 知子さん



応援しています!!
令和6年

能登半島地震
災害義援金



令和6年1月に発生した能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。大津市女性防火クラブ連合会は、被災地義援金活動を通してご協力いただいた義援金32,042円を石川県へお届けしました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。今後も当連合会の義援金活動に対し、皆様のご協力をお願いいたします。

令和7年 消防出初式

中プロック坂本8区女性消防隊

今年も恒例の大津市消防出初式が、大津市民会館となぎさ公園おまつり広場にて開催されました。今年一年が災害のない平穏な年でありますように。



防災豆知識

着衣着火

コンロや仏壇のろうそくの奥のものを取ろうとするなどして火が服に着火した火災のことを「着衣着火」といいます。着衣着火による負傷者は、65歳以上の人人がその多くを占め、全国で毎年100人程度の方が命を落とされています。

裾や袖が広がった服を着ないなど火を扱う際の服装に注意しましょう。



防炎のアームカバーなどを
使用するのも有効です。

編 集 後 記

今年度は最近の自治会回覧はA4サイズなので赤バケツもA4サイズの裏表2ページで作成することにしました。サイズはコンパクトになりましたが内容は赤バケツらしさを残したいと願っています。原稿をお願いした皆様ありがとうございました。 広報委員一同

学区防災訓練と合同実施の プロック研修会

～繰り返しながらアップデート～

南プロック石山寺辺女性自衛消防隊

12月7日(日)石山学区自主防災訓練が、石山小学校で開催されました。老若男女約150名の地域住民が参加し、消防士や消防団、地域の防災リーダーの指導の下、防災の心構えや災害時の対応について学びました。快晴とはいえ強風の中、屋外はもちろん体育館の床も非常に冷たく、昨年元旦に発災した能登半島地震の過酷さを思い知ることができました。

研修や訓練は「やって終わり」ではなく、繰り返すことで習慣化でき「次はこうしよう」という見直しや改善もできます。



一人ひとりの防災意識向上のためには、まだ足りないこともあります。地域の防災活動をこれからも続けていく必要性を感じた1日でした。



詳しくは HP を 検索

大津市女性防火クラブ連合会

<https://www.city.otsu.lg.jp/soshiki/075/2353/kasaiyobo/se/index.html>